

2021年度 保育園・保育士の自己評価

特定非営利活動法人深川市公私連携保育会

「保育所保育指針」において、保育士及び保育所の自己評価並びにその公表が努力義務とされています。当法人ではこれに基づき検討し、保育の質の向上を図るため、保育園及び保育士の自己評価を実施しました。

評価の結果を踏まえ、今後の保育計画・保育内容等の改善に活かし、改善していくことでより良い保育を提供できるよう努力していきます。

新中央保育園の自己評価			
<p>2021年度、保育園及び職員の自己評価について下記の通りご報告いたします。総合評価は最後に記載しています。</p> <p>ねらい：保育所の役割や社会的責任を遂行するために、法令等を遵守し、保育所を取り巻く社会情勢などを踏まえ、その専門性の向上に努め、望ましい保育所運営をするため、今年度の当保育園の保育・教育全般を総合的に評価し、次年度の保育計画(全体的な計画)に生かすため本表を活用します。</p>			
<p>評価の目安：A・・・出来ている B・・・ある程度出来ているが十分ではない C・・・あまり出来ていない又は出来ていない</p> <p>回答者：園長 北出清美</p>			
自己評価の観点・内容		評価	
		A	B
1	(1) 子どもの最善の利益を考慮した「保育理念」が明示されているか。	○	
1	(2) 保育理念に基づく基本方針・目標が明示されているか。	○	
1	(3) 保育方針・保育目標が活かされるような保育内容を考えているか。		○
1	(4) 年齢別目標は、保育目標や乳幼児の実態に即して設定しているか。	○	
1	(5) 目標は前年度の反省を活かしているか。		○
1	(6) 理念や方針、目標が職員、利用者に周知されているか。	○	
○評価の根拠、●改善策			
<p>○保育所保育指針に基づき、全体的な計画、年間指導計画、月案、週案を作成している。</p> <p>○前年度実施した保育内容を見直すとともに、その年齢ごとの子どもの育ちを把握し、個々の子ども達に寄り添える保育の計画、実施に努めている。</p> <p>○ホームページ、重要事項説明書、全体的な計画等に保育目標、方針、理念を載せ周知している。</p>			

自己評価の観点・内容		評価		
		A	B	C
2 保育・ 行事について	(1) 保育計画(全体的な計画)が保育方針に基づき作成されているか。	○		
	(2) 指導計画の評価を定期的に行い、その結果に基づき指導計画を改定しているか。	○		
	(3) 保育所保育指針に基づく援助・支援を適切に行っているか。	○		
	(4) 子ども一人ひとりへの理解を深め、受容しようと努めているか。	○		
	(5) 子どもの意欲を高めるような遊びの準備や配慮ができ、見通しを持ちながら進めているか。	○		
	(6) 子どもが自発的に活動できる環境が整備されているか。		○	
	(7) 様々な表現活動が体験できるように配慮されているか。	○		
	(8) 同年齢及び異年齢児間の効果的活動の充実を図っているか。	○		
	(9) 行事のねらいや実施回数などの内容を検討し、改善に努めているか。	○		
	(10) 保護者の願いや意見を取り入れているか。		○	
	(11) 評価結果を基に保育の改善に努めているか。PDCAサイクルを取り入れているか。		○	
○評価の根拠、●改善策				
<p>○新型コロナウイルス感染症拡大防止の影響により、季節の行事や園外保育が制限されたが、活動できる内容を考え実施することができた。</p> <p>○各年齢ごとに子ども達の育ちを捉えながら無理のない活動ができるようにしている。</p> <p>●保育に関するPDCAサイクルは、日々の振り返りと保育者同士の話し合いなどを通じて今の保育の課題を知りこれからの保育の質を上げていく努力を更にしていく。</p> <p>※主任保育士より</p> <p>●保護者の願いや意見を取り入れる機会として個人懇談会などを行うことを予定していたが、新型コロナウイルス感染の影響から行うことができなかったため、日々の保護者とのコミュニケーションを意識しながら意見を聞いたりするよう心掛けた。今後は保護者アンケートなども積極的に実施し、保育園との相互理解の下保育が実践できるように努める必要がある。</p>				

自己評価の観点・内容		評価		
		A	B	C
3 健康・安全について	(1) 保育士・調理員が連携し、アレルギー児に対応する環境・体制にあるか。	○		
	(2) 健康・安全な生活に必要な習慣や態度育成のため、家庭への啓発を行っているか。	○		
	(3) 危機管理意識を持ち、緊急時の対応できる体制・マニュアルの作成、保健対策を講じているか。	○		
	(4) 避難訓練・交通安全指導を、計画に基づいて適切に実施しているか。		○	
	(5) 不審者等に対する周到な配慮を行っているか。		○	
	(6) 乳幼児の安全のため、家庭・地域社会・関係機関等と連携を図っているか。	○		
	(7) 施設内外・設備の安全点検を計画的に行っているか。	○		
	(8) 遊具・用具等を活用しやすいように整理・保管されているか。	○		

○評価の根拠、●改善策

- アレルギー児の把握、食器(トレイ)の個別化徹底、除去食メニューの作成をしている。
- 年2回の健康診断、歯科検診と年3回の身体測定の実施、隔月の保健だより発行。
- 不審者に対する安全訓練計画は流れの確認が必要。
- 遊具や玩具の点検や消毒を行い、整理整頓を心がけている。

4 食育について	(1) 食育の重要性を理解し、季節や年齢に合わせ、食育計画を立て、実践しているか。	○		
	(2) 旬の食材や行事食を取り入れ、様々な食材に触れ、味わえるようにしているか。	○		
	(3) 評価結果を元に食育の改善に努めているか。	○		

○評価の根拠、●改善策

- 季節や行事に合わせて献立を考えたり、旬の食材を展示して食への興味・意欲につなげている。
- 子ども達の「食」について職員全体で理解し、給食担当者と保育者がしっかりと連携をとって取り組んでいる。

自己評価の観点・内容		評価		
		A	B	C
5 つ つ 要 保 護 ・ 要 支 援 児 童 に	(1) 虐待が疑われる子どもの早期発見に努め、得られた情報が速やかに園長に届くようになっているか。	○		
	(2) 虐待が疑われる子どもの保護者への対応について、市関係機関、児童相談所等に通告、照合する体制が整っているか。	○		
	(3) 特別な支援を要する子どもに対して、職員全員で情報を共有し、チームで対応しているか。	○		
	(4) 特別な支援を要する子どもに対して、個別の指導計画を作成しているか。			○
	(5) 特別な支援を要する子どもに対して、家庭や専門機関と連携を図っているか。	○		
○評価の根拠、●改善策				
<p>○深川市要保護児童対策協議会代表者会議や関係者連絡会議など出席している。</p> <p>●特別な支援を要する子どもに対しての個別指導計画は作成していないので、次年度より作成する。</p>				

6 組 織 ・ 運 営 に つ い て	(1) 能率的・合理的な運営組織になっているか。		○	
	(2) 各種会議や打合せの回数、時間、内容は適切かつ効率的か。		○	
	(3) 職員相互がそれぞれ全体的立場を理解し、協力や助言を惜しむことなく施設の運営に関わっているか。		○	
	(4) 職員間の連携が取れ、報告・連絡・相談等ができ、共同できる体制になっているか。	○		
	(5) 事業計画の策定、評価、見直しは組織的に行われているか。		○	
	(6) 事業計画は職員、保護者に周知されているか。	○		
	(7) 職員の意見を聞いたり、話し合う場を定期的に持っているか。		○	
	(8) 評価や記録を集積しているか。	○		
	(9) 地域や保護者の意見を施設運営に反映しているか。		○	
	(10) 苦情解決の体制づくりは出来ているか。	○		
○評価の根拠、●改善策				
<p>○主任保育士を中心に行事やイベントなど、協力して効率よく段取り、調整できた。</p> <p>○各担当年齢児の今の状況や今後の保育についての見通しなどを職員会議で情報交換することで、保育について振り返る時間が増えた。</p> <p>●全職員がチームとして園全体の運用が円滑になるよう意識を持ってもらうよう働きかけていくとともに、意見の出しやすい環境に努めていきたい。</p>				

自己評価の観点・内容		評価		
		A	B	C
7 研究・研修について	(1) 研究・研修は保育目標の具体化につながるものであるか。	○		
	(2) 研究・研修の計画・運営は適切か。	○		
	(3) 研究・研修の成果を日常保育に活かし、乳幼児の育ちに反映できているか。		○	
	(4) 研修の実践による子どもの理解が深まりを見せているか。	○		
	(5) 各種研究会・研修会・講習会等への参加体制ができているか。	○		
	(6) 各種研修会・講習会等での内容を園内に報告・還元しているか。		○	
○評価の根拠、●改善策				
<p>○キャリアアップ研修をはじめ、研修に参加できるよう職員を配置している。</p> <p>○新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、多くの研修が中止、延期となり、予定していた研修に参加することができなかった。</p> <p>●研修することで自分自身の保育の質の向上に活かすことができるかどうかであるが、日頃の保育に反映できず日々の保育に結びつかない部分も見られた。来年度の課題として、しっかりと見直していきたい。</p>				

8 情報について	(1) 子どもや保護者に関する個人情報を適正に取り扱っているか。	○		
	(2) 知り得た情報等の守秘義務を果たしているか。	○		
	(3) 公文書收受、発送、処理を適切に行っているか。	○		
	(4) 各帳簿は、適切な方法で作成・処理しているか。	○		
	(5) 園だより、ホームページ等で施設の情報を発信しているか。	○		
	(6) 掲示板、掲示場所を適切かつ効果的に活用しているか。	○		
○評価の根拠、●改善策				
<p>○掲示板やホームページ等で、行事や日常の保育の様子を発信している。</p> <p>○子どもの情報等は、守秘義務とプライバシー保護の観点で、職員会議等で全員(パート職員には個々に)周知し、個人情報に関する書類等は鍵付きの棚に保管している。</p>				

自己評価の観点・内容		評価		
		A	B	C
9 地域連携・子育て支援について	(1) 地域との関係が適切に保たれているか。		○	
	(2) 保育園が有する機能を地域に還元しているか。		○	
	(3) 地域に住む子ども同士や親子と一緒に遊ぶことが出来るような場の設定を行っているか。		○	
	(4) 子どもの興味や関心に基づいて地域社会・その他の施設と交流しているか。		○	
	(5) 育児に係る「子育て相談」は充実しているか。		○	
	(6) 専門機関との連携を図り、保護者にとって必要な情報を提供しているか。	○		
○評価の根拠、●改善策				
●新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、公共機関及び施設を積極的に交流、利用することができなかった。感染が落ち着いたら、地域との交流を積極的に持てるよう考えていきたいと思う。				

総合評価	<ul style="list-style-type: none"> ・開園2年目に当たる今年度は、1年目と同様新型コロナウイルスの感染拡大防止の影響で行事の縮小化や園外保育が制限された。その中でより良い保育を提供するにはどうすれば良いのか職員全体で考え、取り組む年になった。 ・今年度は、運動会については園庭で実施し3歳未満児、3歳以上児の2部構成にし、三密にならないように工夫した。 ・発表会については、ホールで実施したが、各クラス毎の発表にし、その都度観覧の保護者を入れ替え、使用した椅子を消毒し、換気の徹底をした。保護者2名までの参加だったがスムーズに実施することができた。 ・日頃の子ども達の様子を見てもらう機会が減った分、運動会、発表会で子ども達の元気で楽しく過ごしている姿を伝えることができたと思う。 ・誕生会や季節の行事などでは、子ども達がより楽しめるよう担当職員は工夫を凝らしていた。 ・日常では、広い園庭を走り回ったり、近くに散歩に出かけたり、夏は水遊びを十分楽しんだ。 ・今年度は畑作りを実施することができた。年長児中心でピーマン、なす、トマトの苗を植え、収穫し調理員に炒めてもらい全園児で食べた。クッキングはできなかったが、苦手な野菜も自分達で育てた畑の野菜ならと進んで食べる姿も見られた。来年度はクッキングやバイキングの経験ができるように願う。 ・2園が統合し、保護者と子ども達の期待と不安の中「コロナ」という制限のある生活になり、職員も戸惑い力を発揮できなかった部分もあったと思う。引き続き、保護者の要望や希望を聞く機会を多く設け、様々な経験ができる保育園、安心して預けられる保育園となるよう更なる努力をしていきたい。
------	---